



# コープ德利様との取り組みについて ～お互いの顔が見える関係性づくり～



JA佐渡 営農振興部 販売企画課

# 1. コープデリ様との交流のきっかけ

【2010年】

○コープデリ様(旧コープネット)「佐渡トキ応援お米プロジェクト」  
『「佐渡トキ保護活動」を目的とした連携  
に関する協定書』締結 (佐渡市長・コー  
プネット事業連合理事長・コープにいが  
た理事長) 2012. 4. 30



《参考》

～ コープと佐渡とのつながり ～  
1994年、当時のコープとう  
きょうで「COOP新潟佐渡コシヒカ  
リ」を販売開始

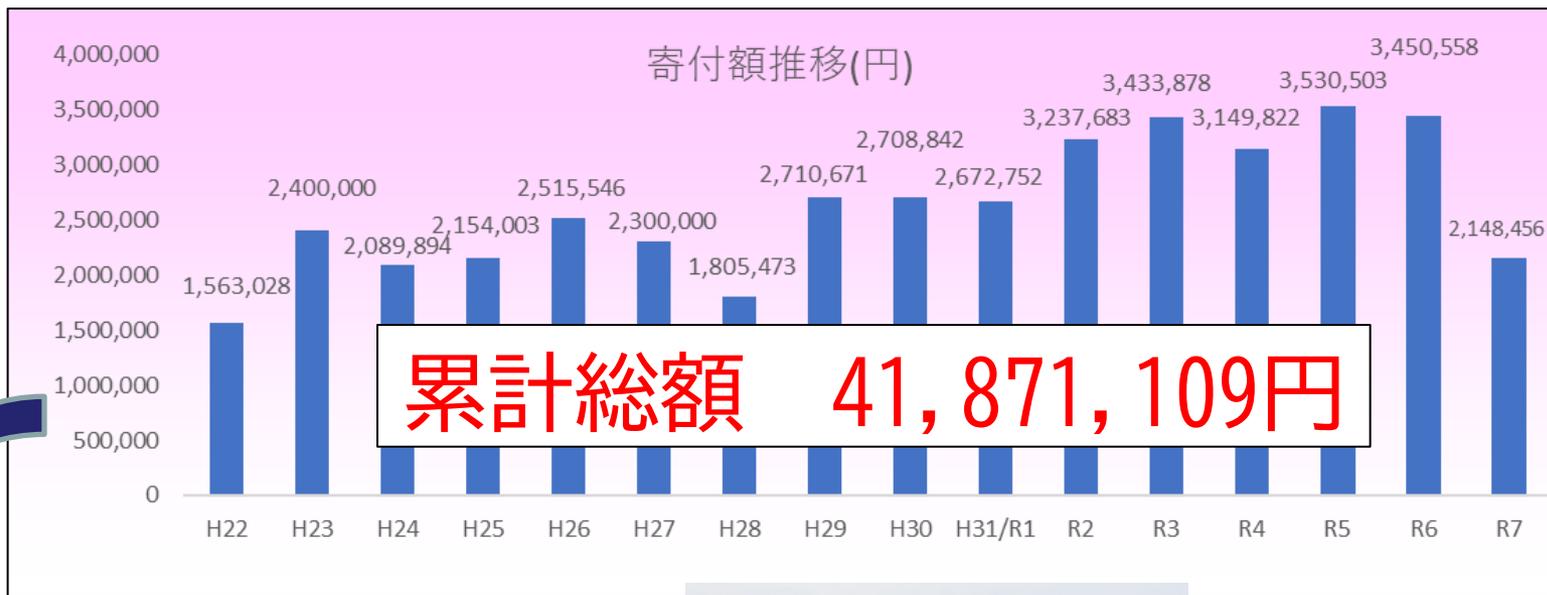
## 2. 佐渡トキ応援お米プロジェクトとは

このプロジェクトは佐渡市が推進する生きものを育む環境づくりを応援するため、コープにいがた(当時)・コープデリ連合会・佐渡市・JA佐渡など7団体が連携し、2010年から始まっています。

具体的には「CO・OP産直新潟佐渡コシヒカリ」や「CO・OP産直新潟佐渡コシヒカリで作った焼おにぎり」や「CO・OP産直新潟佐渡コシヒカリで作ったごはん」を購入いただくと、売り上げの一部が「佐渡市トキ環境整備基金」に寄付されています。



# 3. コープデリ様からの募金額推移



募金はビオトープの整備などに活用し、トキがエサ場に困らないようにすることで、トキ野生復帰に向けて取り組みを推進することに使われています。



## この取り組みの成果

放鳥が行われた2008年には野生下に9羽しかいなかったトキも、2024年12月現在は576羽まで増え、トキのいる風景は佐渡の日常風景になってきました。



# 3. コープデリ様との交流

## (1) 産直とは

コープデリ様の「産直」とは、生産者と組合員が顔の見える関係をつくり、安全性が確保され、おいしさと環境配慮を兼ね備えた、生い立ちがはっきりわかる農畜産物をお届けする取り組みです。

★コープデリ様とは年3回の交流会を実施しています★

- ①田植え(5月2週目の土曜日)
- ②ビオトープづくり(6月または7月)
- ③稲刈り(10月1週目の土曜日)

※今年の田植えは5月9日(土)に田んぼアートの圃場で行う予定です。生産者の皆様のご参加をお待ちしております。

お互い顔の見える関係性を深めましょう！

# 産直

コープの里



コープの産直は、生産者・コープ・組合員がつながる

信頼 交流 パートナーシップ の取り組み

# 3. コープデリ様との交流

(2) 交流会の様子～みんなで参加し、産直を広げよう～



5 / 10 田植え交流会での集合写真



7 / 26 ビオトープづくり体験



10 / 11 稲刈り後の昼食時に生産者との交流



生きもの調査体験

# JAを通じてあなたのお米が、 生協組合員の食卓を支えます。

## こだわりの国産米を、ずっと食卓へ

生協は、指定産地JAのお米を、豊作・不作に関わらず長年にわたり継続的に取り扱っています。

生協の組合員の皆さんは、国産であること、産地や銘柄へのこだわり、そして生産者の方々の想いを大切にしています。

お米の価格も、消費者目線だけでなく「生産者が再生産できる価格」を大切にしています。

### みんなの声が届いています

久しぶりに出身地の銘柄米を食べました。やっぱり美味しかったです。

うまい。おかずが美味しくなる。冷や飯の弁当も食べられるようになった。

少食だった息子も、白米をあまり好まなかった私も、白米をとってもよく食べるようになりました！

1933年生まれです。これ程美味しいご飯に出会えて感動しております。

## 今年の秋も、あなたのお米をJAグループへ

今年収穫されるお米について、ぜひJAグループへの出荷をご検討ください。  
皆さんのお米が、組合員の食卓と未来を支えています。

### 生協の取り組み

食料保障問題にも積極的に取り組み組合員へ情報発信  
安全・安心・高品質なお米をずっと届けたい

### 記念撮影 稲刈り交流会 (令和6年10月)



JA佐渡の取り組み  
農作業や各種学習会等の交流活動に毎年取り組んでいます。  
おいしい佐渡米を全国の生協の皆さんに届けましょう！

コープデリ様の組合員をはじめ、全国の消費者がおいしい佐渡米を待っています。

JA佐渡では訪問活動を通じて生産者の皆様の出荷結集に努めて参ります。

是非、ご協力をお願いいたします。

皆さまのご尽力に心から感謝申し上げます。これからも一緒に、美味しいお米を未来へつなげていきましょう。

